

新潟市小須戸温泉健康センター指定管理者事業計画

項目	株式会社関越サービス(選定者)	
1. 事業者の概要	設立	昭和54年10月11日
	資本金	10,000千円
	売上高	748,698千円(令和4年5月末)
	従業員数	364名
	事業内容	ビル並びに各種建築物の清掃並びに管理業務、指定管理者制度に基づく公共施設の維持管理及び運営に関する業務等
	施設管理実績	里山ビジターセンター及び古代館、石油の世界館など
2. 経営理念・経営方針	経営理念	お風呂を通じて人生を幸せに、お風呂を通じて人とつながりたい
	経営方針	「子育て応援の日帰り温泉」子育て中のママとパパに寄り添う、全国唯一無二の「日帰り温泉+アヒルのテーマパーク」を目指す。
3. 施設の管理方法	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度から管理している経験を生かし、機械設備の入れ替えの必要性を認識の上、公共サービス従事者としての自覚と責任をさらに認識するとともに、合理的理由なく利用制限しないなど、平等・公平な利用環境を確保する。 効率的かつ計画的な運営・維持管理のためのPDCAサイクルを実施するほか、利用者ニーズを広く把握するための「お客様の声BOX」を設置し、業務改善に生かす。 	
4. 施設の利用促進を図る取組	<ul style="list-style-type: none"> 光熱費、人件費の高騰などにより料金設定等を見直しせざるを得ない状況だが、利用抑制につながらないように、古くて小さい日帰り温泉施設ではあるが、限られた経営資源を一点集中させ、振り切った企画を徹底的にやり切ることで、イベントと情報発信において、県内同様施設の中で一番になることを目指す。 具体的な取り組み例として、県内で一番のアヒル温泉(アヒルのテーマパーク)や子どもを保育ボランティアスタッフに預けてリフレッシュできる「パパママ銭湯」など。 	
5. 事業計画の具体性・実現性	<ul style="list-style-type: none"> これまでの管理実績を基に、気軽に参加できるイベントの開催や利用者スタッフの接点強化によるリピーターの獲得、行ってみたいという気持ちを後押しする施策をSNSやテレビ・新聞などで積極的に情報発信し、集客増加を図る。 	
6. 予算の適正な執行及び経費削減の取組	<ul style="list-style-type: none"> 効率的・効果的に運営するため、日常作業の見直し・点検を行い、「ムリ・ムダ・ムラ」のない効果的な経費削減に取り組むとともに、施設の定期点検を通じて、故障発生前に要因を除去して突発的な費用発生を回避する。 	
7. 要望・苦情への対応	<ul style="list-style-type: none"> 苦情に対して、マネジャーが中心に誠意を持って対応し、その原因・対応を要望等も含めデータベース化して、スタッフ間で情報共有を行い、再発防止に努める。 	
8. 自主事業の提案内容	<ul style="list-style-type: none"> 地域とつながる温泉をテーマに、地元産品を積極的に活用したメニューを提供するカフェや売店を運営する。 	
9. 従事者の雇用・労働条件	<ul style="list-style-type: none"> 地元雇用による地域密着型経営で、労働関係法令等を順守した適正な人員配置に努め、適切な勤務体制や勤怠管理を徹底し、働きやすい環境を創出する。 	
10. 人材育成・業務改善の取組	<ul style="list-style-type: none"> 「新任者研修」「接客接客研修」「救急救命研修」「管理者研修」などの各種研修を通じて、人材育成並びに組織力の向上を図る。 	
11. 安全確保、災害時・事故対応	<ul style="list-style-type: none"> 日常の安全確保並びに緊急時の災害等対応に備え、施設運営業務マニュアルを作成し、年2回の消防訓練実施及び年1回の救命講習・AED講習等を実施する。 	
12. 衛生管理及び利用者の健康	<ul style="list-style-type: none"> 日常清掃、定期清掃、特別清掃を実施するなど、県条例などの基準に従い、適正な衛生管理を徹底する。 	
13. 関係法令の遵守、個人情報保護の管理体制	<ul style="list-style-type: none"> 取得しているISO9001品質マネジメントシステムに基づき、法令を順守する。 個人情報保護マニュアルを作成し、適切な運用体制を整える。 	
14. 環境保護の取組	<ul style="list-style-type: none"> 光熱水費の使用量把握と契約電力を随時検討並びに最適な設備運用を行い、省エネにつなげる。 ゴミ減量化のため、リサイクルの積極的な推進やゴミの排出・発生抑制に取り組む。 	
15. 障がい者雇用の取組	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者雇用並びに特別支援学校の職場体験の受け入れを進める。 	
16. 社会貢献活動の取組	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者就労施設と連携し、社会的責任に配慮した物品を積極的に調達する。 近隣中学校の職場体験学習の受け入れや小学校運営協議会などの地域活動へ参加する。 	
17. ワーク・ライフ・バランス等を推進する取組	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画社会についての理解を深め、女性の積極雇用と育児休暇取得を推進する。 女性も働きやすい職場環境づくりに取り組むとともに、積極的に女性管理職の登用を図る。 	
18. 地元経済振興及び雇用確保の取組	<ul style="list-style-type: none"> 点検業務などの外部委託業務については、できる限り地元の企業・団体を積極的に活用する。 地元の知識、経験豊富な人的資源を活かした雇用を推進する。 	
19. 収支計画(5ヶ年分)	<収入>	<支出>
	・入館料 281,089千円	・人件費 117,168千円
	・指定管理料 165,700千円	・管理費 281,662千円
	・自主事業 18,966千円	・自主事業 18,361千円
	・その他 48,134千円	・その他 96,698千円
	収入合計 513,889千円	支出合計 513,889千円